

第15回全日本大学フットサル大会 関東大会 実施要項

1. 大会名称 第15回全日本大学フットサル大会 関東大会
2. 主催 一般社団法人関東サッカー協会
3. 主管 一般社団法人関東サッカー協会フットサル委員会
公益社団法人群馬県サッカー協会フットサル委員会
4. 協力 群馬県フットサル連盟
5. 日程 2019年7月6日(土) 渋川市総合公園体育館
6. 参加資格
 - (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「フットサル1種」、または「サッカー1種」の種別で加盟登録されたチーム(準加盟チームを含む。)に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
 - (2) 前項のチームに所属する単一の大学(大学院生を含む)・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。
 - (3) 外国籍選手は、1チームあたり3名までとする。但し、ピッチ上でプレー出来る選手が2名を超えてはならない。
 - (4) 都県大会を通して、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはフットサルチームとサッカーチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (5) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
7. 参加チーム数

参加チーム数は、8チームとする。(1都7県各1チーム)

但し、出場しない都県があった場合は、昨年度の登録チーム数の多い都県から選出する。

(①東京都 ②千葉県 ③神奈川県 の順で選出)
8. 競技規則 当該年度の日本協会制定のフットサル競技規則による。
9. 大会形式
 - (1) 8チームによるノックアウト方式により、優勝・第2位チームを決定する。
 - (2) 試合時間は、30分(15分ハーフ)プレーイングタイム(ハーフタイムのインターバル5分)とする。
 - (3) 同点の場合、ペナルティーキック(PK)方式により次回戦進出チーム(決勝戦においては優勝)を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
 - (4) 一方のチームの責に帰すべき事由により試合開催不能または中止となった場合(不戦敗等)には、その帰責事由あるチームは敗戦したものとみなす。尚、悪天候、地震などの天変地異、または公共機関の不通その他いずれのチームの席にも帰すべきでない事由の場合を除く。
 - (5) ベンチに着席できる人数は、参加申込書により本大会に予め登録されており、試合開始前に提出のメンバー提出用紙に記載している交代選手9名、役員3名の合計12名を上限とする。メンバーリストに記載され試合登録の完了したチーム役員及び選手のみがベンチ入りすることが認められる。チーム役員については、事前に大会登録されている最大4名の中から3

名を越えないチーム役員が試合登録され、ベンチに入ることが認められる。

(6) ピッチサイズは原則として長さ 40m×幅 20mとする。

(7) 試合球はモルテン社製フットサルボール(日本協会検定球)を使用する。

10. 組合せ 本大会の組合せは、一般社団法人関東フットサル委員会において抽選により決定する。

11. 懲罰

(1) 本大会規律・フェアプレー委員会を設置し、日本協会「懲罰基準」に則り規律問題について処理する。

(2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律・フェアプレー委員会において決定する。

(3) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

12. 参加申し込み

(1) 1チームあたりの登録人数は、選手20名、役員4名を上限とする。

(2) 都県大会からの選手変更(上限3名)がある場合は、「選手変更届」を2019年6月17日(月)までに送付すること。その場合、前述の参加資格を満たし、かつ本大会(都道府県大会を含む)において他チームとして出場していないことを条件とする。

(3) 2019年6月17日(月)までに事務諸手続き(参加申込用紙・大会登録票写等の書類提出、参加費納入)を完了しなければならない。

(4) 受領完了した書類記載内容(選手追加/変更、背番号、ユニフォーム等)の変更は認めない。

(5) 参加申込みは、大会参加費の振り込みならびに下記の書類に必要事項を記入の上、原本を郵送し大会申込書を事前にデータで指定されたアドレスに送付すること。

大会登録票写し(都県サッカー協会・印)⇒郵送

大会参加申込書(都県サッカー協会・印)⇒データ(エクセル)送付と郵送

データ送付締切日 2019年6月14日(金)

参加費納入報告書(振込明細のコピー貼付け)⇒郵送

プライバシーポリシー同意書 ⇒郵送

13. 参加費 45,000円

14. 電子選手証

各チームの登録選手は、日本協会発行の電子選手証の写しを試合会場に持参すること。選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。

15. 代表者会議

2019年7月6日 9:00～ 渋川市総合公園体育館内

参加チーム代表者1名は、代表者会議に出席しなければならない。

代表者会議に無断で「欠席・遅刻」したチームは失格とする。但しその可否については主催者が決定する。

16. 用具

(1) ユニフォームについては、日本協会「ユニフォーム規程」に則る。但し、本大会においては、以下の通りとする。

- ① ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）は、フィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正のほかに、副として正と異なる色彩のユニフォームを参加申込書に記載し、必ず携行すること。
- ② ユニフォームのシャツの色彩は、審判員が着用する黒又は同系色（紺など）を用いることはできない。
- ③ 選手番号は、1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーがつけることとする。また、参加申込書に記載され、明確に判別しうる選手固有の番号をシャツ前面・背面に付けること。（ショーツにも番号をつけることができる）
- ④ 競技開始後、フィールドプレーヤーがゴールキーパーとしてプレーする場合のユニフォームは、以下の通りとする。ゴールキーパーのシャツと同色・同デザインであることとする。競技者が着用するシャツにはその競技者自身の背番号を付けなければならない。負傷や退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合、主審の判断により、ゴールキーパーのシャツを前述以外のシャツにより代用することができる。
- ⑤ ユニフォームへの広告表示については、日本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認を得ている場合に限り認める。尚、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームの負担とする。

(2) シューズは、キャンバスまたは柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の素材でのトレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのみが許される。尚、靴底の接地面は白色・アメ色・無色透明とする。ピッチ面を傷つけたり、着色する恐れのあるシューズは認められない。

(3) 参加チームは、ユニフォームシャツと異なる 2 色のビブスを準備・携行し、競技中にピッチ内の選手と明確に判別するため、交代要員はそのビブスを着用しなければならない。

17. 表彰 優勝・第 2 位・第 3 位に表彰状を授与する。

18. 出場権

上位 2 チームは全国大会に出場する義務と権利を有する。

期日：2019 年 8 月 23 日～25 日

会場：大阪府／岸和田市総合体育館

19. 傷害補償

参加チームの責任において、出場選手は傷害保険に必ず加入しなければならない。怪我などの事故が発生した場合、主催者は一切の責任を負わない。

20. その他

(1) 大会運営・競技進行を円滑にするため、参加チームは別紙「競技運営について」を遵守しなければならない。

(2) 本要項に定められていない事項については、一般社団法人関東サッカー協会フットサル委員会において協議の上決定する。

(3) 本大会参加に要する経費は、すべて参加者負担とする。

※ ホームページ掲載にあたり項目を一部省略しています。